

## 中消防署に小型多目的搬送車（軽救急車） 南消防署に消防ポンプ自動車を配備し運用開始しました

那賀消防組合では、中山間地や道路の狭い地域での災害対応として、小型多目的搬送車（軽救急車）の導入を行っていますが、東消防署に続き、中消防署に配備しました。この車両は、軽自動車でありながら、救急車としての機能を持ち、軽自動車の特性を生かして高規格救急車が入れなかった地域へもすばやく到着することができ、より早く救命措置が行えます。また、救急資機材から消火や救助資機材に積み替えることで、山林火災や山間地での救助活動にもスピーディに対応します。

南消防署に、新型消防ポンプ自動車を配備しました。中山間地の多い地域性を考慮し、車高を低くよりコンパクトな四輪駆動式車両となっています。常時消防車両として運用しますが、地震災害時には、小型の救助資機材を積み替えることで救助用車両となる多機能な車両となっています。

那賀消防組合では、今回配備した車両2台の特性や装備を様々な災害に有効活用し、救命率および消防技術の更なる向上を図るとともに、きめ細かな消防行政サービスに取り組むことで、より一層、住民の皆様の信頼を得られるよう努めてまいります。



中消防署配備（小型多目的搬送車）軽救急車



南消防署配備（消防ポンプ自動車）

